

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（ : ~ : ）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	14人	1人	人	15人

前回の改善計画	業務に追われていることがある為無駄なことは短縮できるよう業務改善を行っていく。又、情報が多くて頭に入りきらない事がないようしっかりと共有できる環境を作っていく。（ラインワークスの活用、必要に合わせてミーティングを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ラインワークスを活用し、業務の効率化が図れている。情報共有も、ラインワークスを活用し密に行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	11	1		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	14			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1	14			15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	13	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員間の情報共有は、会社のツール（LINE WORKS）を用い、細かい申し送り等、積極的なやり取りが出来る。一部家族にはSNSを利用し、情報共有が出来ている。 特に、新規の方の利用開始時はケアマネ等から情報共有をしてもらい、健康状態や生活背景を把握している。 新規の方が早く利用に慣れるよう、介入初期は個性を把握できるようなコミュニケーションをとったり、他の利用者との仲介を行い仲良くなってもらうなど、工夫している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
サービスが多様な為、日々のサービス内容、対応に随時変更があり、そういった情報量や、サービス量が多いため業務にばかりが出来てしまう。 新規の利用が重なると、情報の処理が追い付かなくなることがある。 家族、本人のニーズが把握しきれていない（認知症があり真のニーズが分からない、家族と関わる機会が少ない。）	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の介護度に見合ったサービス提供を行うよう心掛ける。サービス量について過不足を感じた際は適宜声を上げ、全体で検討する。 送迎の際、ご家族と積極的に情報共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（ : ~ : ）
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	10人	5人	人	15人

前回の改善計画	本人への聞き取りが困難な場合はご家族様にも話を聞く。担当利用者は誰に聞かれても分かるように「～したい」という思いを知る。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご本人の特性・性格や日々の過ごし方など概ね聞き取りが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		6	9		15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		11	4		15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		10	4	1	15
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	9	5		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
対象者のやりたいこと、過ごし方等の要望は聞き取るようにしており、職員間でも共有するようにしている。ご本人からの聞き取りが難しい方はご家族から要望を聞き取るようにしている。対象者の個性を把握し活かすように心がけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
主張が出来る方の要望が通りやすくなっている現状であり、主張の少ない方とのサービスに偏りができている。主張が出来る方はクレームも言いやすいため、暗黙で優先せざるを得なくなっている。主張が少ない方の要望が聞き取りできていないし後回しになっている。（上記の理由と業務多忙の為。）	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
主張の少ない方に対し耳を傾けるよう心掛ける。要望を分析し、似たような要望があれば、周りの方を巻き込みながら、自己実現につなげる（外出がしたい、園芸がしたい、遊びにいききたいなど。）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（ : ~ : ）
3. 日常生活の支援	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	11人	人	人	15人

前回の改善計画	担当利用者の日々の変化等、ラインワークスやミーティングを通じてしっかりと把握し、日々整理し、変化があった場合は他スタッフと共有できるようにしておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の変化等、細かな点までスタッフと共有する事が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	2	10	2	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	11			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	13			15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？ a	7	8			15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	12	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
対象者の方の細かい変化、特に体調面に関しては、職員全体で情報共有し、必要であれば可能な限り早い対応が出来ている。 日々の介護に関して、ご家族に介護方法などを指導することもある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現状と今後の事には各スタッフで情報共有しながら考えることが出来ているが、以前の暮らし方については把握が十分に出来ていないことが多い。原因としては退院前カンファレンスや担当者会等に出席しているスタッフが限定的であることが考えられる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
できる限り、いろいろなスタッフに退院前カンファレンスや担当者会に出席してもらうようにする。難しい場合は出席したスタッフからの情報共有を行う。以前の生活に近づけるようなケアを行うよう心掛ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（ : ~ : ）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	1人	8人	6人	15人

前回の改善計画	民生委員の役割、地域の民生委員を知る。
前回の改善計画に対する取組み結果	ほとんどの職員が民生委員の役割を知らない状態である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		11	3	1	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	10	4		15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		9	5	1	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2	10	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
連絡帳や SNS などを通じて、家族（同居でない人も含む）に日々の様子等を伝えるようにしている。対象者の近隣住民の方から家で過ごされているときの様子を伺えることがある。 活用できる地域資源はケアプランへ組み込むようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
そもそも民生委員の役割や地域資源はどのようなものがあるかについての知識が乏しい。 コロナの影響があり、不特定多数の方と交流することに対して消極的である。運営推進会議が開催できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナの感染状況をみながら、周辺の地域の催し物等に参加できるようにする。外出の頻度を増やす。 カンファレンス等で、対象者に地域資源の活用が有効でないか、考えるように心がける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（ ）： ～ （ ）：
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	10人	人	人	15人

前回の改善計画	引き続き柔軟な対応が継続して行っていくようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	比較的柔軟な対応が来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	11	2		15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	10	4	1		15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	9	6			15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	8	7			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご家族のレスパイト等、急な要望に対して柔軟に対応が来ている。 対象者に生じている変化に関しては、些細な事でもスタッフ間で共有するようにして、意見交換をしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ニーズに答えている影響もあり、通いや宿泊人数が多く、柔軟な受け入れが出来ないことがある（直接的に人数の上限の問題であったり、業務過多になり安全な介護が行えない可能性が出てくる）。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
業務過多にならないよう、出来る限りご自宅で生活が出来るような支援を考え、在宅生活が継続できるように努める。 地域の資源に敏感になり、対象者にあった地域資源の利用を提案できるようにする（地域のゴミ収集サービス、ボランティア、民生委員等）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（ ）： ～ （ ）：
6. 連携・協働	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	2人	9人	4人	15人

前回の改善計画	サービス機関との会議は最低でも担当スタッフが同席できる環境を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	一部スタッフは担当者会議に出席できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
あ あ	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	6	3	5	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	5	8	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		3	7	5	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		5	6	4	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
入院先の病院や他の訪問看護ステーション、主治医等に情報交換を行っている。積極的な地域との交流はコロナの影響で行えていないが、可能な範囲で避難訓練などを行うようにしている。ボランティアの受け入れは行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
他の事業所との情報交換は主にケアマネ、看護師、管理者が行っており、外部での会議に現場のスタッフが参加できていない状況である。 コロナの影響により、積極的には地域との交流が図られていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
地域の催し物に参加し施設外の社会参加活動を積極的に取り入れる。 コロナウイルスの状況をみて運営推進会議を再開する。 介護福祉士も担当者会（特に新規の担当者会）に参加し、利用者や家族のニーズを把握し検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 7 日 (: ~ :)
7. 運営	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	12 人	2 人	1 人	15 人

前回の改善計画	意見や苦情を言いやすい環境を作る。(広報等に返信欄を設ける等)
前回の改善計画に対する取組み結果	ご意見箱を設置した(投書は現状無し)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	13	1		15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	14			15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	11	1	2	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		2	9	4	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者からの意見、苦情は LINE WORKS を用いて共有しており、改善策を検討している。広報活動は行い、こじやリハ新聞としてインターネット等を通じて情報発信している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
運営推進会議が行えておらず、地域や行政の意見が取り入れづらい状況である。コロナによる影響が大きい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
運営推進会議を再開し、地域の意見を取り入れる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（ : ~ : ）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	8人	1人	15人

前回の改善計画	・教育委員会で全体への声掛けを行い、時間が確保できたら外部研修へも参加できるよう検討していく。 ・部署の会でもちょっとした勉強会が出来るように考案していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	部署会で、身体拘束や虐待についての検討が出来るようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		10	4	1	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		4	5	6	15
③	地域連絡会に参加していますか		2	3	10	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		13	2		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職場内の研修には参加できている。リスクマネジメントに関しては、部署内、会社内で情報共有し、検討できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
主に外部研修への参加が行えていない。理由として、人員不足（研修へ行く人員を避けない）、コロナ禍により参加自粛があげられる。研修を探してくるという事も出来ていない。同じ理由で地域の連絡会にも参加が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
外部研修へ参加が出来るような人員配置を行う（サービス量の調整、人事への相談）。各自で研修を探してくるよう努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（ : ~ : ）
9. 人権・プライバシー	メンバー	水口、稲田、池田、井上、岡本、田久保、石本、山崎、藤田、原、永吉、筒井、市川、谷合、小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	7人	6人	1人	15人

前回の改善計画	「待ってください」→「今～しているので○分待っていただけますか」等言い方を変えていけるように意識づける。
前回の改善計画に対する取組み結果	全員ではないが、抑制につながる言葉を極力使わないようにし、言い方を変えることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	14	1			15
②	虐待は行われていない	14	1			15
③	プライバシーが守られている	4	11			15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	7	2	1	15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	8	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「ちょっと待って」などの言葉は使わず配慮ようにしている。もし使ったとしても言い直すようにしている。 毎月の部署会で、虐待や身体拘束が無いか聴取・確認している。 ご希望に沿った同性介助が行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「ちょっと待ってください」という言葉が使われていることがある。排泄の促しなど、プライバシーなことが他の方に聞こえる大きさになっていることがある。利用者の相談（個人情報）が他の方に聞こえる大きさのことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「ちょっと待ってください」の言い方に気を付ける（理由を伝える、具体的に伝える）。 声の大きさに気を付ける。情報伝達をする場所を配慮する。	